



インスピレーションになるう

30th Anniversary Shintoshin Weekly

〒160-0023 新宿区西新宿2-7-2 ハイアットリージェンシー東京11階

TEL : 03-3340-3555 FAX : 03-3340-3554 E-mail : shintoshin-rc@par.odn.ne.jp

HP : <http://www.tokyo-shintoshin-rc.org>

会長 半場慎一 幹事 引地正修 創立 : 1988年9月21日

『生活』と『人生』、経営と文学研究 —人生百年時代を生きる「狐狸庵」のすすめ—

フリーバンク株式会社 取締役 太原 正裕 氏
(遠藤周作学会、周作クラブ)

社会科学の方法と文学、共通の難しさがある

欧米流の「契約」と非欧米の解釈の違い 経営学は欧米、主にアメリカの学問

経営学とは「組織の行動を総合的に説明する学問」

組織の行動＝人の行動＝人の心の動き

人の心の動きを見るのは文学も同じ→しかし欧米人、特に欧州人の心と、日本人の心にはかなりずれがある。
心の台本。法意識の差となる

法律 → 日本、中国「お上の命令」律令
→ 欧米「契約である」

旧約聖書 昔の契約 律法との契約 ユダヤ教
新約聖書 イエス・キリストを信じる＝新しい契約
宗教も祖霊、言い伝え、民俗信仰、稲荷 ←→「契約」

神との契約→ローマ教皇の権威(12世紀)→王との契約(絶対君主)→市民革命→共和制、民主主義、資本主義の
台頭(社会科学の登場)→神の支配から、市民、経済人が主役？(『冒険としての社会科学』橋爪大三郎)

『経済人の終わり』ピーター・ドラッカー

資本主義でも、共産主義でもないファシズムの脅威、ファシズムには宗教も対抗できず。ファシズム、反ファシズムの
後、東西冷戦、冷戦の終了、目標を失い迷走する先進諸国、地域紛争の激化、新興国の台頭 → 主役は神でも
なく、市民、経済人でもなく、ファシストになったのか？？？という疑問

戦後日本にとってのトップカンパニーはアメリカであった

アメリカ型の経済・効率至上主義導入、競争原理が正しい？ → 人間を機能でしか評価しない日本になってしまっ
た(遠藤周作「ほんとうの私を求めて」)

きたやまおさむ氏との共同研究「日本人の心の台本」

欧米の底流にあるものと、日本人の底流にある者の違い

文化的なもののベース

欧米 ヘブライズム(一神教)、ヘレニズム(多神教、オリンポス12神など)

日本 山川草木全てに霊がある あれもこれも

戦後、欧米流の考え方を中途半端に取り入れた結果、「日本人の心の台本」に乱れが生じているのではないか。

第1401回例会 9月26日(水)

『生活』と『人生』、経営と文学研究
—人生百年時代を生きる「狐狸庵」のすすめ—
フリーバンク株式会社 取締役 太原正裕氏
(紹介者 伊豆隆義会員)

次回のプログラム

第1402回例会 10月2日(火)
「創立30周年記念式典・祝賀会」
受付開始:16時 例会開始:16時30分 式典開会:16時40分
会場:B1F センチュリールーム

